

# 報 ずずらんの里

2014年 4月号 No. 157

発行者

〒869 - 5161  
八代市葭牟田町435番地  
特別養護老人ホームずずらんの里  
Tel 0965-39-7511  
Fax 0965-39-7512  
施設長 福田道子

## 盛り上がった玉入れ競争

毎月のレクリエーションでは目標を立てて、利用者に合った内容を実施しています。  
3月16日(日)に体を動かしていただくことと玉入れを実施しました。

紅白に分かれ、始まりの合図があると、皆さんカゴ目掛けて一生懸命玉を投げられていました。

玉がカゴに入らず落ちてしまっても、職員が拾い、また投げていただきました。普段あまり手を動かされない方も、職員が手助けをすると上手に投げられました。



開始の合図で投げられる皆さん

対戦は3回と片付け競争(早く玉をカゴに入れてしまう)をし、勝負は2・2の引き分けでした。



塩塚昭敏さんは「こんな簡単なほうが面白い」と笑顔で職員に話されました。

今後も皆さんが楽しめるようなレクリエーションを実施していきたいと思えます。

介護職員 上田有希

## 祝 ~4月の誕生者~

- 高瀬 順子 様  
(T15. 4. 2 88歳)
- 岩崎 フミエ  
(S3. 4. 28 86歳)
- 川口 リツ子 様  
(S4. 4. 1 85歳)
- 中山 美子 様  
(S 9. 4. 2 80歳)
- 今村 カチ子 様  
(S12. 4. 15 77歳)

## 柴山シゲ子さん

今月は柴山シゲ子さん(87)を紹介します。  
柴山さんは表情豊かで職員が話しかけるとニコツと笑う笑みを浮かべとても笑顔の素敵な方です。  
以前は旅館の仲居さんとして働かれており、宴会ではお客さんと一緒に大好きなお酒を楽しまれています。特に焼酎が好きで、家でもよく晩酌をされていたようです。



介護職員 福山護広

また、近所の人が集まってお茶をしたり、畑でネギや大根といった季節の野菜を作られるなど、多彩な趣味をお持ちでした。これからも元気で明るい笑顔を絶やさずに長生きして下さい。

# 栄養満点

春のおやつに桜もちはいかがですか？

～ひなまつり茶話会より～

3月3日のひなまつり茶話会で手作りの「焼き桜もち」を提供しました。  
ご利用者にも安全でモチモチ感が味わえる桜もちのレシピをご紹介します。  
ご家庭でも簡単に調理できますので是非お試しください。



<作り方>

- ア) ボールに白玉粉を入れ、少しずつ水を加え、ダマにならないようにしっかり混ぜ合わせる。
- イ) に溶き卵と小麦粉、上白糖、塩を加えさらに混ぜ合わせる。
- ウ) に食紅を少量加え、うすピンク色にする。
- エ) ホットプレートで縦長のだ円状に焼き、焦げ目がつく前に裏返して両面焼く。あんこを1個20gで縦長く丸めておく。
- オ) 焼いた生地にあんこをくるっと巻いて出来上がり。



管理栄養士 宮崎 美鈴

はばたけ...

未来のニーカー



西嶋星来さんと福田枝里花さんは共に八代看護学校の看護師課程・准看護師課程に通いながら、すずらんの里施設部において勤務してこられました。この度、進学や病院実習があるため退職されます。そこで、施設での思い出などを尋ねてみました。



西嶋星来さん

【楽しかったこと】利用者さんとのコミュニケーションをとり、たくさんお話できた事。

【辛かったこと】大量の洗濯物をたたむこと。(苦笑い)

【一番印象に残っていること】仕事に慣れていないとき、利用者さんがとてもよくしてくれて頑張って続けることができたこと。

【今後の抱負】これから実習が始まるので受け持った患者さんにとって良い看護を提供したいです。またたくさん知識を吸収し、国家試験に無事合格して看護師になります。

仕事と学業との両立は大変だったかと思えます。これからも、目標に向かって頑張ってください。



福田枝里花さん

【楽しかったこと】利用者の方と話したりイベントと一緒に参加できた事。

【辛かったこと】洗濯物が多かったこと。(苦笑い)

【一番印象に残っていること】職員の出し物のガメが走り回ったり、童謡連手鞠の踊りが印象に残っています。

【今後の抱負】今後も勉強や仕事に追われる日々が続きますが、挫けないようにすずらんの里で学んだことを忘れず人の役に立て、心の支えになれる看護師になれるように頑張りたいと思います。